

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大しつつある

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても着実に回復している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しつつあります。

住宅建設及び公共工事は前年を下回りましたが、生産活動は輸送機械が上昇する等、引き続き高水準で推移しています。また個人消費についても、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、着実に回復しています。

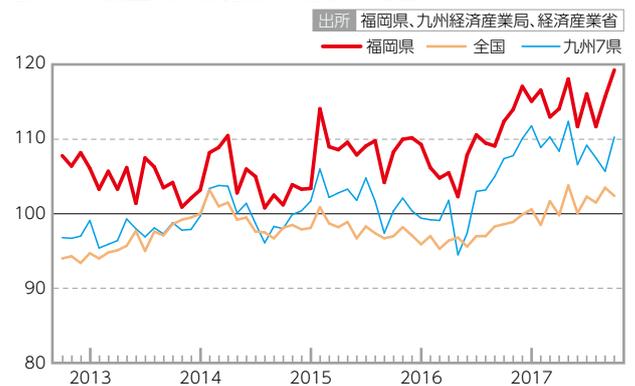
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は119.3と前月比3.1%上昇しました。

主要業種では、北米向けの四輪自動車等の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 着実に回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%増の548億円となりました。

地元プロ野球チームのクライマックスシリーズ優勝セールの影響等により、飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、個人消費は着実に回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



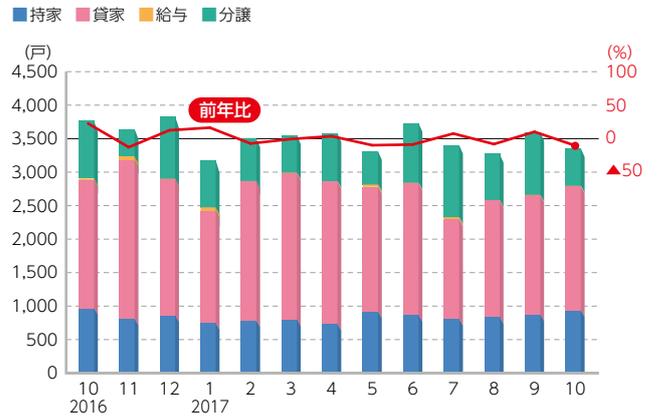
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.0%減の3,381戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「給与」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.1%増の1,020件、金額が同7.9%減の415億円となりました。

発注者別では、「国」と、日本銀行新築工事の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りましたが、「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも3カ月連続で前年を下回りました。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比16.2%減の31件、負債総額は同16.3%増の約20億円となりました。

カーオーディオ販売業と自動車修理業で各々約4億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いている

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、回復の動きが続いています。

住宅建設は14ヵ月ぶりに前年を下回りましたが、熊本地震の復興需要等を背景に引き続き高水準で推移しています。生産活動ははん用・生産用機械が上昇する等、回復の動きが続いており、個人消費についても、主力の飲食料品が前年を上回る等、回復の動きが続いています。また公共工事も2ヵ月連続で前年を上回りました。

(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 回復の動きが続いている

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は145.6と前月比4.0%上昇しました。

主要業種では、特殊産業機械の生産が増加したはん用・生産用機械や、電気機械が上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しており、回復の動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 回復の動きが続いている

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.6%増の133億円となりました。

衣料品が前年並みであったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、個人消費は回復の動きが続いています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



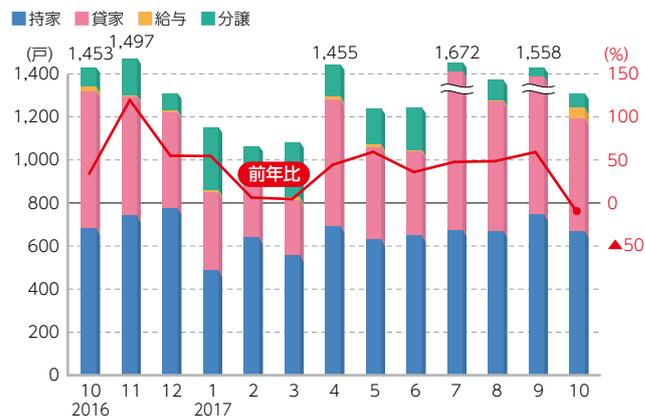
3.住宅建設 | 14ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.2%減の1,319戸となりました。

「給与」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも14ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



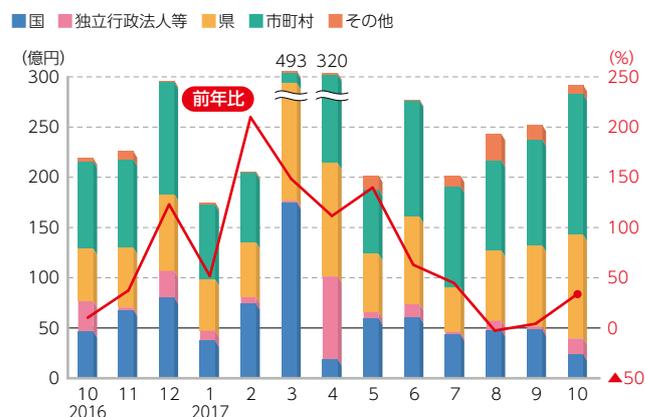
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.4%増の681件、金額が同33.3%増の298億円となりました。

発注者別では、文化施設改修工事があった「県」や、熊本城天守閣復旧工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が5件、負債総額は約5億円となりました。

旅館で約4億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、生産活動に弱さがみられるものの、個人消費は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

公共工事が2ヵ月連続で前年を下回ったほか、生産活動についても輸送機械が低下する等、弱含みの兆しがみられます。一方で、個人消費は主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています。また、住宅建設についても2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

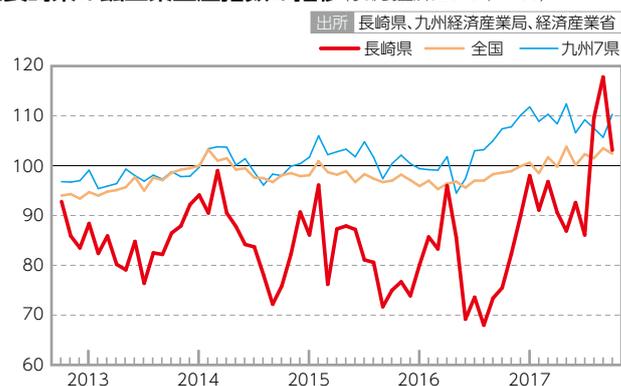
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は103.1と前月比12.5%低下しました。

主要業種では、修繕船の生産が減少した輸送機械や、タービン(原動機)が減産となったはん用・生産用機械が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



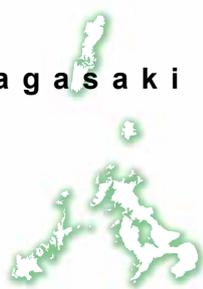
2.個人消費 | 底堅く推移している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.7%減の86億円となりました。

衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





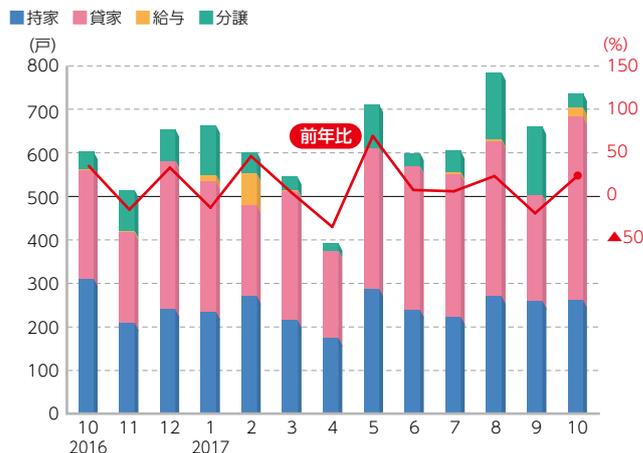
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.4%増の744戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、「貸家」「給与」が前年を上回り、全体でも2カ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



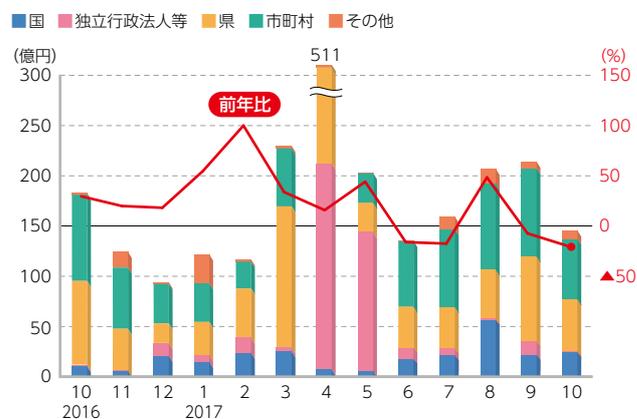
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比0.5%増の417件、金額が同20.5%減の148億円となりました。

発注者別では、佐世保基地土木工事があった「国」等が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



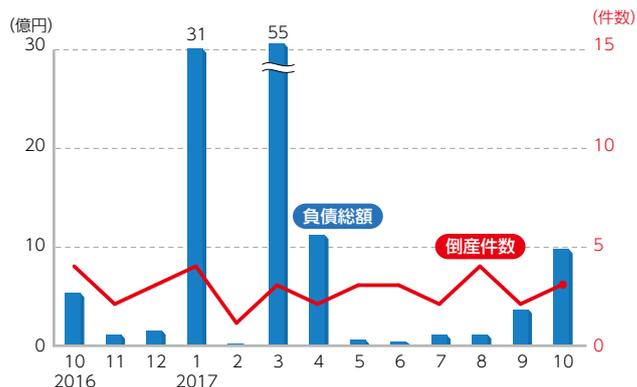
5.企業倒産 | 4カ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の3件、負債総額は同83.6%増の約10億円となりました。

食品卸売業で約9億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 弱含みの兆しがみられる

佐賀県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費、ともに弱さがみられる等、総じて弱含みの兆しがみられます。

住宅建設及び公共工事は前年を上回ったものの、生産活動は建設用の金属製品が低下する等、弱含みの兆しがみられます。また、個人消費についても、主力の飲食料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。

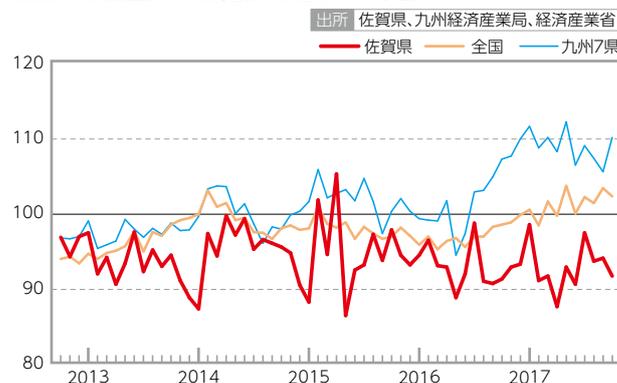
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は91.7と前月比2.6%低下しました。

主要業種では、化学が上昇したものの、建設用の金属製品が低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

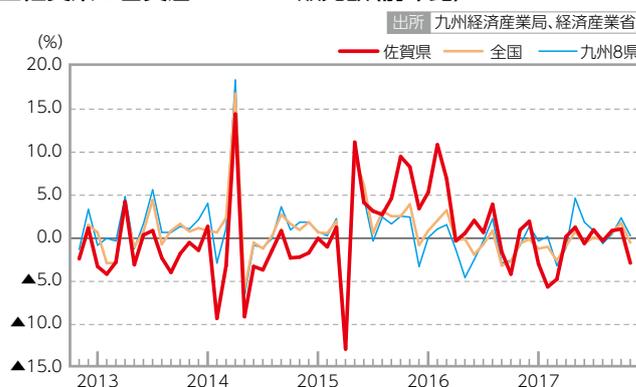


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.9%減の53億円となりました。

気温が低下した影響等により、秋・冬物衣料に動きがみられたものの、主力の飲食料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





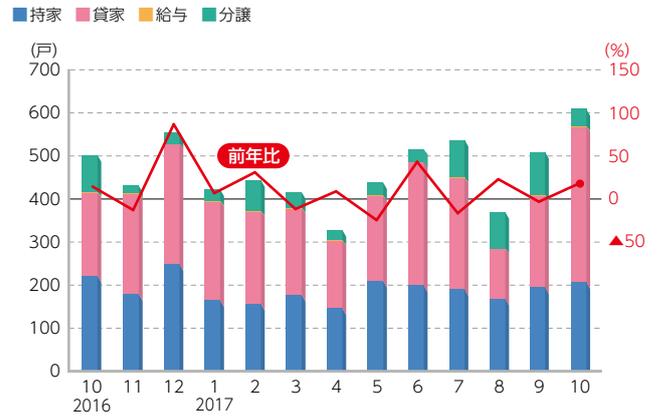
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.9%増の604戸となりました。

「持家」「分譲」が前年を下回ったものの、「貸家」が前年を上回り、全体でも2カ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 4カ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比18.0%増の315件、金額が同16.8%増の77億円となりました。

発注者別では、小学校改造工事があった「市町村」や、競馬場設備工事があった「その他公共的団体」等が前年を上回り、全体でも4カ月ぶりに前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 4カ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が8件、負債総額は約8億円となりました。

ホテルや米穀販売業で各々約1億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、生産活動に弱さがみられるものの、個人消費は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事が前年を下回ったほか、生産活動についても電子部品・デバイスが低下する等、弱含みの兆しがみられます。一方で、個人消費は主力の飲食料品が前年を上回る等、底堅く推移しています

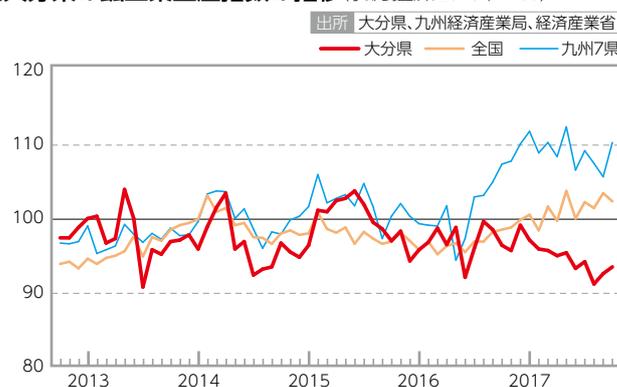
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 弱含みの兆しがみられる

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.6と前月比1.0%上昇しました。

主要業種では、鋼板の生産が増加した鉄鋼が上昇したものの、電子部品・デバイスが低下する等、生産は弱含みの兆しがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

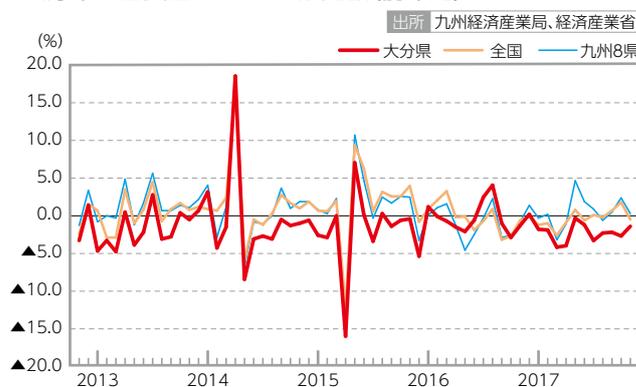


2.個人消費 | 底堅く推移している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%減の88億円となりました。

衣料品が前年を下回ったものの、主力の飲食料品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





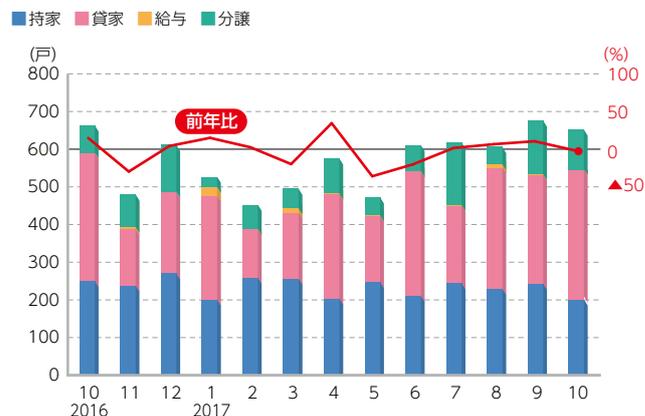
3.住宅建設 | 4カ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.8%減の663戸となりました。

「貸家」「分譲(マンション)」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも4カ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



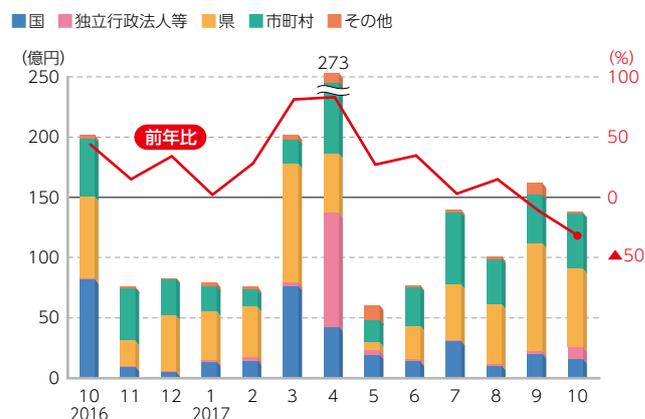
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.9%減の453件、金額が同31.8%減の141億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、「独立行政法人等」以外の全ての発注者で前年を下回り、全体でも2カ月連続で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



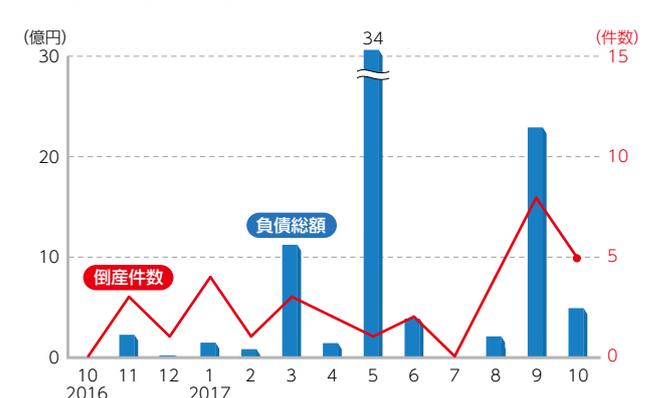
5.企業倒産 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が5件、負債総額は約5億円となりました。

貨物自動車運送業で2億円、老人ホームで約1億円の倒産が発生するなど、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 底堅く推移している

宮崎県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設が2ヵ月ぶりに前年を下回ったほか、個人消費についても主力の飲食料品や衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は電気・情報通信機械その他が上昇する等、底堅く推移しています。また、公共工事も2ヵ月連続で上回りました。

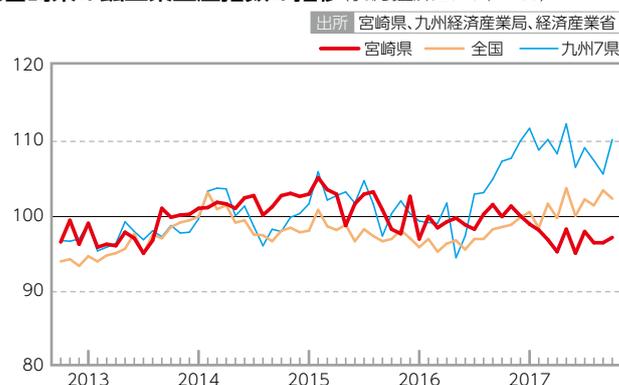
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.2と前月比0.7%上昇しました。

主要業種では、食料品が低下したものの、電気・情報通信機械その他が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.0%減の57億円となりました。

台風の影響等により客足が鈍く、主力の飲食料品や衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





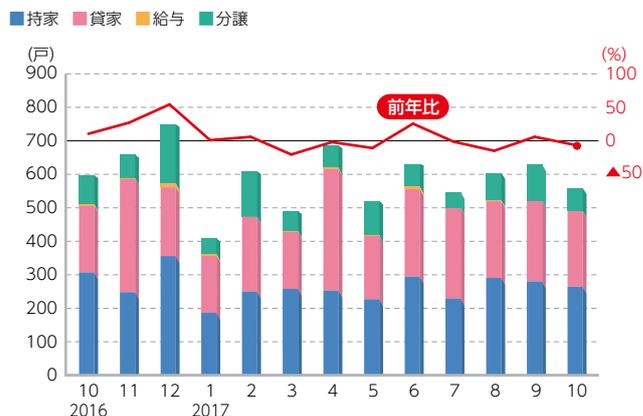
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.5%減の565戸となりました。

「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「給与」「分譲(マンション)」が前年を下回り、全体でも2カ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比12.1%増の499件、金額が同5.2%増の120億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」と「県」が前年を上回り、全体でも2カ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 3カ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%減の3件、負債総額は同15.0%増の約4億円となりました。

産業廃棄物処理業で約3億円の倒産が発生するなど、負債総額は前年を上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動は底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

住宅建設及び公共工事が前年を下回ったほか、個人消費についても主力の飲食料品や衣料品が前年を下回る等、弱含みの兆しがみられます。一方で、生産活動は電気・情報通信機械が上昇する等、底堅く推移しています。

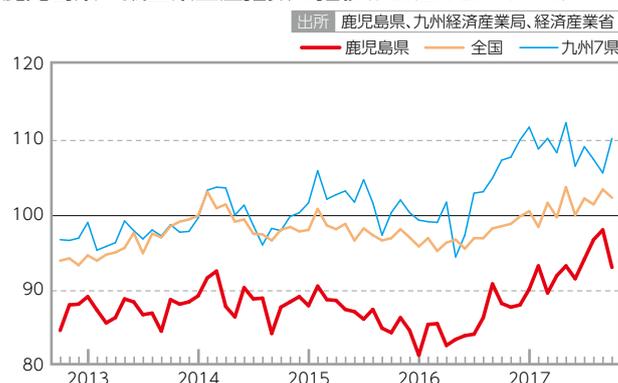
(諸限 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は93.1と前月比5.1%低下しました。

主要業種では、食料品が低下したものの、電気・情報通信機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

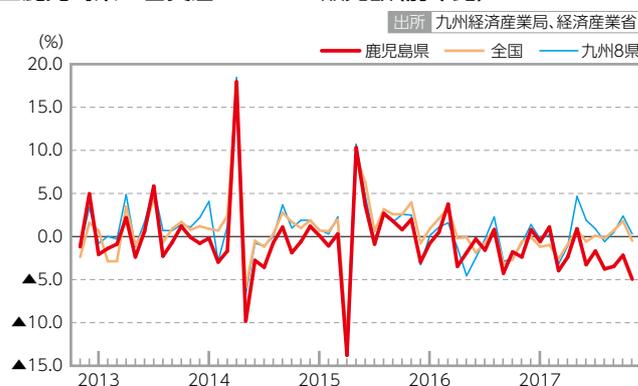


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.0%減の121億円となりました。

台風の影響等により客足が鈍く、主力の飲食料品や衣料品が前年を下回る等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





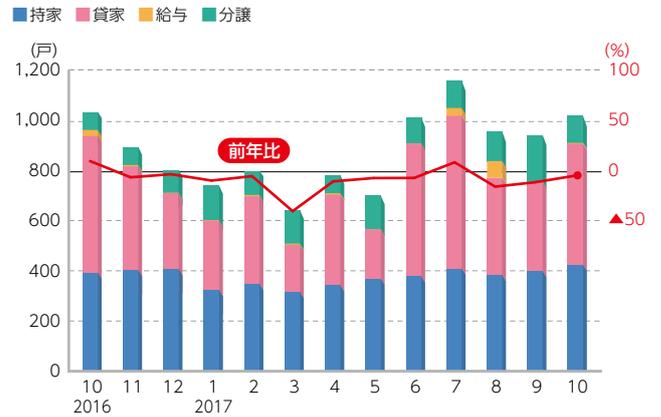
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.9%減の1,009戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「貸家」「給与」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比1.9%増の766件、金額が同1.3%減の210億円となりました。

発注者別では、国道工事があった「国」等が前年を上回りましたが、「県」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の4件、負債総額は前年同月比62.2%減の約5億円となりました。

漁業で約4億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

